

平成16年1月28日

各 位

**船 井 電 機 株 式 会 社**

代表者名 取締役社長 船井哲良

(コード番号 6839 東証・大証第一部)

問合せ先 IR・広報部部長 武井睦夫

(TEL. 072-870-4395)

**TeraRecon, Incの株式の取得及び民生映像機器用デジタルイメージ  
プロセッサと周辺ソフトウェア開発委託契約締結に関するお知らせ**

2003年12月、船井電機株式会社(取締役社長 船井哲良 本社:大阪府大東市)は、米国TeraRecon, Inc (President/CEO 齊藤元章 本社:カリフォルニア州サンマテオ、以下TeraRecon社)の株式の一部を取得するとともに、TeraRecon社が保有する独自のXTrillionシリーズHISCプロセッサによるデジタル信号・画像処理技術を使用した民生映像機器製品用デジタルイメージプロセッサと周辺ソフトウェアの開発に関する委託契約を締結いたしました。

船井電機はTeraRecon社の株式150万株(発行済株式に対する比率7.6%、総投資額約20億円)を取得し、同社第2位の株主となりました。

今回の委託契約により、船井電機はTeraRecon社が開発する民生映像機器製品用デジタルイメージプロセッサと周辺ソフトウェアの供給を受けるとともに、TeraRecon社が保有するXTrillionシリーズHISCプロセッサによるデジタル信号・画像処理技術の民生映像機器分野での独占使用権を得ました。大手医療機器メーカーの最先端CT装置、超音波装置等に用いられているTeraRecon社が開発した高度なデジタル信号・画像処理技術を初めて民生分野に導入することにより、これまでとは全く異なる次元でデジタル民生映像機器が開発される予定です。

船井電機はTeraRecon社と民生用イメージプロセッサ(動画・3次元演算を含む画像処理及び画質改善)チップ(仮称: TERARECON ENGINE)を共同開発します。さらに、このチップを搭載したPDP、LCDなどのフラットパネルディスプレイを含む次世代民生デジタル映像機器の早期市場投入を目指してまいります。

**(TeraRecon, Incの概要)**

同社は、1997年5月、東京大学医学部付属病院の放射線科医師であった齊藤元章氏によって米国カリフォルニア州サンマテオに設立された医療分野をメインとする信号・画像処理用プロセッサ、ハードウェア、ソフトウェア、ネットワークシステムの研究開発及び市場開拓、製造販売を事業内容とする企業。ボストン、東京に支店を設置し、従業員は135名。払込資本金46百万ドル。2002年度売上げ1817万ドル、2003年度売上げ見込み約2800万ドル。

以上

| ページを閉じる |